

平成17年度  
群馬県高校生

# 数学コンテスト

注 意 事 項

- 1 問題は、1ページと2ページです。解答用紙は4枚あります。なお、問題4用の解答用紙は、裏面に印刷してあります。
- 2 解答は、すべて解答用紙に記入してください。また、解答用紙の「問題番号」欄に選択した問題番号を記入し、さらにコンテスト番号と氏名も記入してください。
- 3 必要があれば、電卓を用いてもかまいません。
- 4 作図をする場合は、定規、コンパスを用いてください。
- 5 制限時間は3時間です(13:00~16:00)。6問中4問を選択して、別々の解答用紙に解答してください。
- 6 トイレ等に行くときは監督の指示に従ってください。

1 ある条件を満たすような、すべて異なる数字からなる10桁の自然数を作ること考えた。次の(1),(2)の問いに答えなさい。

(1) 10桁の自然数を abcdefghij と表すことにする。次の から までのすべての条件を満たすような10桁の自然数はあるか。あればすべて求め、無ければその理由を述べよ。ただし、 $a, b, \dots, j$  はすべて異なる数字であり、 $ab, bc, \dots, ij$  は2つの数字の積ではなく、10桁から取り出した2桁の数字を表すものとする。

<<条件>>

ab は 2 の倍数,	bc は 3 の倍数,	cd は 4 の倍数,
de は 5 の倍数,	ef は 6 の倍数,	fg は 7 の倍数,
gh は 8 の倍数,	hi は 9 の倍数,	ij は 10 の倍数,

(2) 10桁の自然数のうち、1 から10までのすべての自然数で割り切れるような自然数を、次の倍数の判定法を利用して作ることにした。

<<9桁の自然数における7の倍数の判定法>>

9桁の自然数を3桁ずつ区切って、左から順に3桁の数字をA, B, Cとする。A - B + C が7の倍数であるならば、もとの9桁の自然数は7の倍数である。

例：N=123456879のとき、 $123 - 456 + 879 = 546$ は7の倍数だから、Nも7の倍数となる。

(ア) 上記の<<9桁の自然数における7の倍数の判定法>>を証明せよ。

(イ) 10桁の自然数で、1 から10までのすべての自然数で割り切れる数字を1つ求めよ。ただし、10桁の自然数の各桁の数字はすべて異なる数字とする。

2 自然数Nが、 $N = p^i q^j \dots t^n$  と素因数分解されるとき、自然数Nの約数の総和は  $(1+p+p^2+\dots+p^i)(1+q+q^2+\dots+q^j)\dots(1+t+t^2+\dots+t^n)$  と求められる。

例えば、 $N = 60 = 2^2 \times 3 \times 5$ であるから、約数の総和は

$$(1 + 2 + 2^2)(1 + 3)(1 + 5) = 168$$

と求められる。

このことを利用して、約数の総和が252となるような自然数をすべて求めよ。必要であれば下記の参考を利用してよい。

<<参考：252以下の素数>>

2, 3, 5, 7, 11, 13, 17, 19, 23, 29, 31, 37, 41, 43, 47, 53,  
59, 61, 67, 71, 73, 79, 83, 89, 97, 101, 103, 107, 109, 113, 127, 131,  
137, 139, 149, 151, 157, 163, 167, 173, 179, 181, 191, 193, 197, 199, 211, 223,  
227, 229, 233, 239, 241, 251,

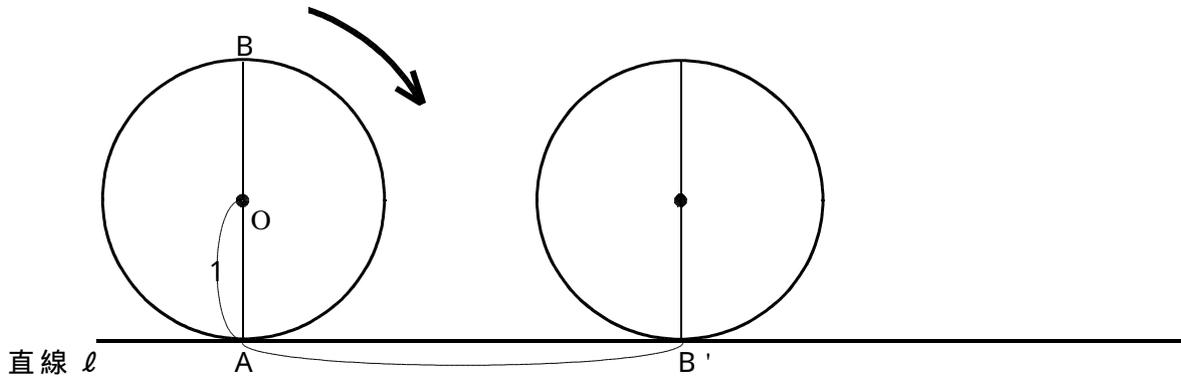
3 n国からなる共和国があり、どの2国も1本の道路のみによってつながっているとする。また、その道路はすべて一方通行である。他の国に直接移動する移動を「直接移動」と呼び、1回だけ他の国を経由する移動を「間接移動」と呼ぶことにする。次の(1),(2)の問いに答えなさい。ただし、nは2以上の自然数とする。

(1)  $n = 3$  のとき(すなわち、A, B, Cの3つの共和国があるとき)、通行可能な道路の向きがどのように設定されていたとしても、少なくとも1つの国は、他のすべての国に「直接移動」または「間接移動」のいずれかの方法で移動できることを示せ。

(2) 任意のn国について、通行可能な道路の向きがどのように設定されていたとしても、少なくとも1つの国は、他のすべての国に「直接移動」または「間接移動」のいずれかの方法で移動できることを証明せよ。

- 4 下図のように、 $AB$ を直径とする半径1の円板 $O$ が点 $A$ で直線 $l$ と接している。この円板 $O$ を直線 $l$ 上で滑らないように回転させて、点 $B$ が初めて直線 $l$ に重なる点を点 $B'$ とした。その結果 $AB'$ の長さは  $\frac{3}{2}$  となった。

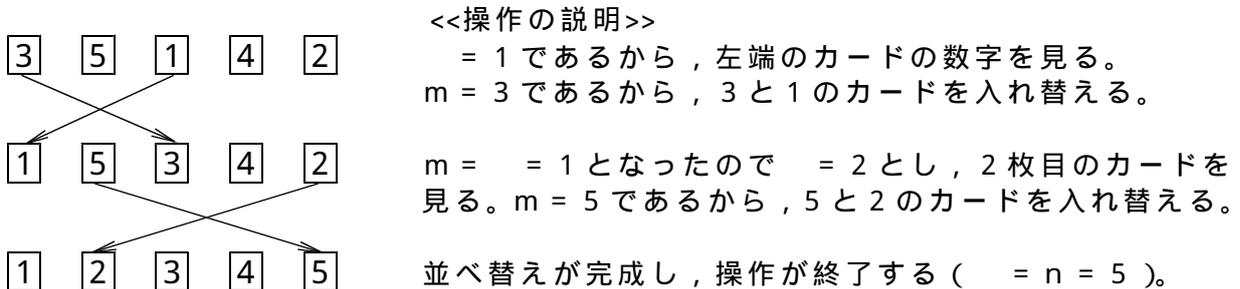
この状態から、定規やコンパスのみを使い、この円板と同じ面積を持つ正方形を作図し、その手順をできるだけ詳しく説明しなさい。ただし、図をかくの用に用いた線は消さないこと。



- 5 次の(1),(2),(3)の問いに答えなさい。  
 (1)  $2^{2005}$ を7で割ったときの余りを求めよ。  
 (2)  $3^{2006} + 4^{2007}$ を7で割ったときの余りを求めよ。  
 (3)  $n$ を正の整数とすると、 $2^n + 3^{n+1} + 4^{n+2} + 5^{n+3} + 6^{n+4}$ が7で割り切れるように、正の整数 $n$ の値を求めよ。
- 6 1から $n$ までの自然数がそれぞれ書かれたカードが $n$ 枚ある。これらのカードの順番を任意に並べ替え、左から一列に並べてある。このとき、次のような手順1~3に従うことにより、左から小さい順に並べ替える操作を行う。ただし、 $n \geq 2$ とする。

手順1 :  $n = 1$ とする。  
 手順2 : 左から  $m$  枚目のカードを見て、そこに書かれた数字を $m$ とする。  
 このとき、 $m = 1$ ならば手順3へ進み、 $m > 1$ ならばそのカードと左から $m$ 枚目のカードを交換し、手順2をもう一度行う。  
 手順3 :  $m < n$ ならば、 $m$ に1を加えて、それを新たに  $m$  とし手順2に戻る。  
 $m = n$ ならば、操作は終了する。

例 :  $n = 5$  のとき、カードの操作を図示すると以下のようなになる。



- 次の(1),(2),(3)の問いに答えなさい。  
 (1) 例にならって、 $\boxed{6} \ \boxed{4} \ \boxed{1} \ \boxed{5} \ \boxed{2} \ \boxed{3}$ の順に並んでいるカードを、左から小さい順に並べ替える操作を図示せよ。  
 (2) すべての操作を行うなかで、手順2で行われる「カードの交換」の総回数を $k$ とする。 $k$ の最大値を $n$ の式で表し、その理由も示せ。  
 (3)  $k$ を最大にするような「最初の並び方」は何通りあるか。 $n$ を用いて表し、その理由も示せ。